

2017年11月22日(水)

2017-2018年度 国際ロータリー第2840地区
地区大会報告書

報告者:星野文彦

大会概要

- 1 地区指導者育成セミナー・プログラム
日時:2017年11月18日(土) 13:00~17:30 場所:高崎ビューホテル2F
- 2 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会・プログラム
日時:2017年11月18日(土) 18:00~ 場所:高崎ビューホテル3F
- 3 地区大会・本大会・プログラム
日時:2017年11月19日(日) 9:30~17:00 場所:高崎アリーナ
- 4 エクスカーション・プログラム
日時:2017年11月19日(日) 11:00~
- 5 地区大会懇親会
日時:2017年11月19日(日) 18:00~ 場所:ホテルメトロポリタン高崎
- 6 大会ホストクラブ:高崎ロータリークラブ
大会コ・ホストクラブ:高崎南ロータリークラブ 高崎セントラルロータリークラブ
- 7 テーマ RIテーマ「ロータリー:変化をもたらす」
地区目標「ロータリーのある人生を誇りにしよう」

地区大会・本大会の主なプログラム

〔開会式〕

- ・開会宣言・一斉点鐘・国歌・ロータリーソング斉唱・来賓参加者紹介・ガバナー挨拶
・来賓祝辞・RI会長代理挨拶・

〔記念プログラム〕

- ・ガバナー報告
- ・委員会報告
- ・監査報告 承認
- ・大会決議案発表 審議 採択
- ・基調講演
- ・記念事業発表
- ・各種表彰
- ・46クラブ紹介
- ・ロータリー家族紹介・活動報告
- ・ガバナーエレクト・ノミネー紹介

〔閉会式〕

- ・講評
- ・ガバナー謝辞
- ・閉会の辞
- ・一斉点鐘

〔懇親会〕

- ・開会挨拶
- ・乾杯
- ・歓談 アトラクション
- ・閉会挨拶
- ・ロータリーソング
「手に手つないで」



<地区指導者育成セミナー>

11月18日(土)の午後から始まりました地区指導者育成セミナーでは、RI会長代理を向かえ地区役員、クラブ会長・幹事・会長エレクト、クラブ研修リーダーが参加いたしました。

最初に田中ガバナーが開会挨拶をし、地区研修リーダーの本田パストガバナーが趣旨説明を行い、のちに、基調講演としてテーマ:クラブ指導者のリーダーシップについてということで北清治RI会長代理が登壇いたしました。

参加者の方々は聞き入り、自クラブに持ち帰り今後のクラブ運営に役立てる事と思います。

プログラムとして第1部はクラブ会長発表が行なわれました。

テーマとして「メイクをしてみても判った。～〇〇がうちのクラブの自慢です。～」を46クラブの会長が限られた時間の中で、端的に自クラブを評価して発表を行ないました。

第2部はクラブ幹事発表が行なわれました。

テーマは「メイクをしてみても判った～あのクラブはここが素晴らしい。～」でした。残念だったのは時間が押してしまい、2分の発表のところ1分という事で、各クラブとも要約し過ぎた感がありもう少し時間に余裕があれば、良いプログラムに成りえたような気がします。しかし46クラブの会長幹事が、2回以上のメイクを数ヶ月間の間で行なったのは、非常に評価できるプログラムではなかったでしょうか。

<RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会>

セミナー終了後6時から同ホテルにて晩餐会が行なわれました。

木遣り先導でRI会長代理ご夫妻が入場された、粋な演出で始まった晩餐会はホストクラブの高崎RC関口会長の挨拶で始まり、続けて田中ガバナー挨拶、宮内ガバナーエレクトの乾杯で歓談・歓迎アトラクションの尺八と三味線演奏へと入って行き、各参加者同士の交流親睦へと発展していきました。

閉会挨拶を市川大会幹事長を行い、最後は恒例のロータリーソング「手に手をつないで」を参加者全員で行い、ロータリーの友情を深め地区大会1日目のプログラムが無事終了しました。

- ・角帽子をかぶり登壇の
田中久夫ガバナー



- ・登壇して基調講演を行なう
北清治RI会長代理



〈地区大会・本大会〉

11月19日(日)の本大会は早朝から高崎ロータリークラブの会員が道案内で、寒い中各クラブ会員、一般参加者を向かえ誘導していました。

今回会場に選ばれたのは、今年オープンしたばかりの高崎アリーナで収容人員6000人の大会場でした。8時半に受付・登録を済ませ、自クラブの参加者を待っていますとBGMでサックス奏者が生演奏をするなど、きめ細かい演出で参加者を向かえていました。

オープニング・アトラクションでは高崎経済大学吹奏楽部の演奏で場を盛り上げ、9時半に開会宣言が行なわれ、田中ガバナーの点鐘で地区大会・本大会が開会されました。

歓迎挨拶、来賓紹介と順調に進み、ガバナー挨拶では田中ガバナーのウイットに富んだ話でガバナーのカラーが出ている地区大会という印象を受けました。

各委員会報告では歴代のパストガバナーが登壇して受け持ちの委員会を発表して午前の部が終了しました。

- 委員会報告をする
生方パストガバナー



- 役員席に並ぶパストガバナー
地区役員

田中ガバナーが今回の地区大会は一種のお祭りだということで、昼休みを利用したアトラクションでは医師、歯科医師を中心に編成された、上州高崎どですけ連による阿波踊り、高崎頼政太鼓会による迫力ある和太鼓演奏、10代、20代を中心としたダンスチームの襲舞舞踊団等の地域のパフォーマーチームを呼んだアトラクションは非常に地区大会を盛り上げていました。



・高崎どですけ連による阿波踊り



・ガバナーノミニ紹介で挨拶をする
森田ガバナーノミニ

午後の部は基調講演から始まり、法政大学大学院教授で人を大切にする経営学会会長の坂本光司先生でした。テーマは「日本でいちばん大切にしたい会社～380万社から見いだしたい会社」ということで非常に興味深い講演でした。

各種表彰では当伊勢崎ロータリークラブもRI会長賞、会員増強優秀クラブ、米山奨学金寄付総額優秀クラブと3部門に受賞し継続して次年度も活動していきたいと感じました。

各分区ガバナー補佐が参加46クラブをユニークな紹介が始まると、クラブごとに大きな返事をして会場が楽しい雰囲気になり、自クラブも森田ガバナー補佐が石田会長が考えた和と輪の違いを事前に練習したらしく明確に違いが分かるように発表していました。

各委員長の紹介とロータリー家族活動報告に入りますと青少年交換学生、インターアクト、ローターアクト、米山記念奨学生全員が一同に前に出て活動報告を2名ずつしていました。どのロータリー家族もしっかりした報告で今後の活動が頼もしく思える場面でした。

次にガバナーエレクト・ガバナーノミニ紹介では宮内ガバナーエレクト、森田ガバナーノミニの挨拶でいよいよ伊勢崎もガバナー年度の準備が始まる時が迫っていると感じ、身が引き締まる思いを参加者は感じたと思います。

講評を北清治RI会長代理からいただき、ガバナー謝辞・点鐘で地区大会は盛況の内に閉会しました。



・青少年交換委員会の活動を報告する原青少年交換委員長とローターアクトの活動を報告する岸ローターアクト委員長

〈地区大会懇親会〉

18時からホテルメトロポリタン高崎に会場を移し、高崎RCの姉妹クラブである金沢百万石RCも参加して、金沢の花街から芸妓衆を伴ってくれ、歓迎レセプションで華やかな歌と踊りを披露してくれました。開会挨拶を児玉実行委員長、乾杯を森田ガバナーノミニが行い、総勢200名強の参加者で盛り上がり、ロータリーの友情と親睦を深めていました。

閉会挨拶を喜美候部高崎南RC会長が行い、最後にロータリーソング「手に手をつないで」を行い、2日間の地区大会が盛大な内に幕を閉じました。